



## ■ 「鬼は外！」園児が鬼退治

川辺第二保育所で豆まきが行われました。川辺第二保育所では各教室の入り口にヒイラギとイワシの頭を飾るなど、園児らは事前に節分の理解を深めて臨みました。

保育所に隣接する「さわやかナーシング川辺」のスタッフが扮する赤鬼と青鬼が教室に入ると泣いて逃げだす子もいましたが、先生に励まされると勇気を出して豆をぶつけていました。

鬼が降参すると、鬼と園児と一緒に「さわやかナーシング川辺」などの施設を訪れ、お年寄りと豆まきをし、交流を図りました。



3

2008年  
岐阜県川辺町  
広報Vol.465

## 目次

特集 行財政改革の成果……………2～5  
わたしのまちのこんな話題……………6～7  
おいしい給食……………8  
わたしの作品……………8～9  
保健センターだより……………9

おめでた・おくやみ……………9  
子育て支援、児童館……………10  
まちのカレンダー、相談窓口、入札結果  
……………11  
情報ボックス……………12・13

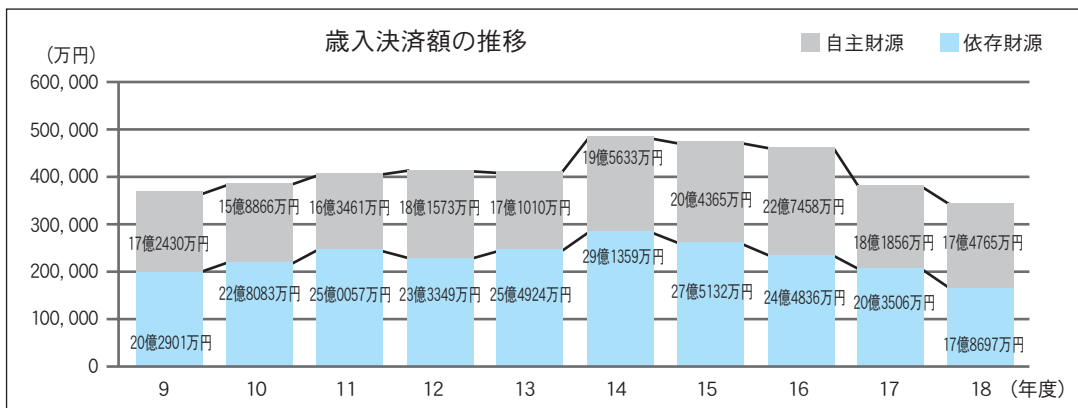
町長の机から……………14  
ふるさとの史話……………14



# 『川辺町第4次行政改革』 による効果について

効果額は4億9540万円に

厳しい財政状況の中、川辺町では川辺町第4次行政改革を行い、財政の立て直しに努めています。第4次行政改革実施以降の3年間での効果を報告します。



減少が続く歳入  
川辺町では、平成14年度以降、年々歳入が減り続けてお

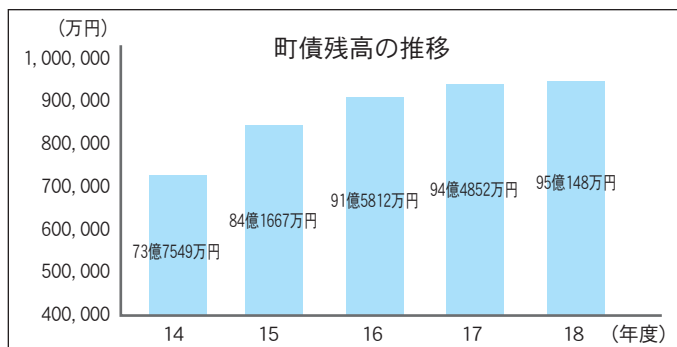
厳しさを増す財政状況

り、平成14年度からの5年間で13億円以上も減少していきま  
す。景気の低迷により、町税  
が伸び悩んでいることのほか、  
特に国からの地方交付税が減  
額され依存財源割合が低下し  
ているのが大きな要因です。  
今後も人口の減少や不透明  
な景気の動向など歳入の増加  
は厳しい見通しであり、企業  
誘致など歳入増に向けた努力  
を続けていくとともに、効率  
的な予算配分などが必要とな  
ります。

**増加する町債残高**  
町債とは町の借金のことで、  
単年度に多額の費用を必要と  
する事業を実施するために借  
り入れを行い、後年度におい  
て返済をしていくものです。  
川辺町では、近年、ダム湖  
周辺遊歩道、川辺西タウン、  
中学校屋内運動場、第3保育  
所、中央公民館図書室などの  
建設事業に対して借入れを  
行い、町債残高は増加してい  
ます。またこの残高は元金の  
残高であり、このほかに利子  
も返済していかなければなり  
ません。  
町債残高の増加は将来の財  
政運営に大きな影響を及ぼす

## 行政改革の実施

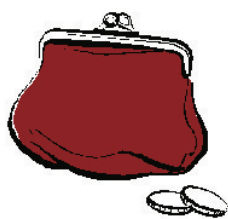
川辺町では、このような厳  
しい行財政状況に対処するた  
め「川辺町第4次行政改革大  
綱」を策定し、41項目におよ  
ぶ改革事項を実行しています。  
その中には、ごみ収集手数  
料や水道料金など各種料金の  
見直しや各種団体への補助金



ものですので、今後も借り入  
れには慎重に検討をしていく  
必要があります。

削減など町民のみなさんに負担をお願いした項目も含まれています。また、町職員数や町議会議員定数の削減、収入役の廃止、特別職（町長など）、議員、一般職員の期末手当の見直しなど人件費削減についても実施してきました。その結果、第4次行政改革実施以降の3カ年（平成17年度～平成19年度）で約5億円の改革効果額を生み出し、当初に見込まれていた財源不足額は大幅に改善され、各種基金を取り崩すことなく諸事業を実施することが出来ました。

しかし、今後も防災や防犯など町民のみなさんの安全・安心に関する諸事業や町借入金償還額の増加などが見込まれており、依然として財政運営は予断を許さない厳しい状況であることに変わりはありません。



## 行政改革による効果額（平成17年度から平成19年度までの効果額）

行革項目	効果額	取組内容
職員数の抑制	7403万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成14年度125人 → 平成19年度107人</li> <li>早期勧奨退職制度の活用、新規採用の抑制など</li> </ul>
上米田支所の廃止	15万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年3月31日廃止</li> </ul>  <p>上米田支所があった B &amp; G海洋センター</p>
給食センター・保育所調理員・学校用務員の嘱託員化	1187万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食センター調理員9人のうち3人を嘱託員化</li> <li>保育所調理員6人のうち4人を嘱託員化</li> <li>学校用務員の完全嘱託員化</li> </ul>  <p>嘱託員化が進む調理員</p>
申請書類の簡素化、閲覧図書類の電子化、道路用製品等二次製品の採用拡大、新工法の活用、機械化施工	54万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路改良工事などの二次製品採用拡大、機械化施工</li> <li>閲覧設計書の電子媒体化</li> <li>コピー用紙の両面印刷</li> <li>庁舎室内照明、空調環境の適正化</li> </ul>  <p>道路側溝など二次製品を用いた道路改良</p>
単年度契約の見直し	341万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期継続契約の制度化（条例制定）</li> <li>施設警備保障業務・保守点検業務などの長期継続契約（複数年契約）の締結</li> </ul>
下水道事業計画などの見直し	1億5614万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部地域を合併浄化槽処理にするなど事業を見直しました。</li> <li>下水道事業PRによる水洗化率の向上</li> </ul>

遊休土地の計画的な処分	3006万円	・遊休土地を一般競争入札により売却しました。
職員駐車場料金の見直し	99万円	・職員駐車場料金年間 2千円 → 7千円
住宅使用料の見直し	76万円	川辺西タウンの住宅使用料（利便性係数）を見直しました。  川辺西タウン
水道料金の見直し	1760万円	・一般用従量料金 160円 → 175円 ・一般用基本料金 1,900円 → 1,905円 ・工場用基本料金 9,500円 → 9,525円  山楠の貯水池
水道配水設備申請検査手数料の見直し	6万円	・一般用給水装置検査手数料 600円 → 1,000円
ごみ収集手数料の見直し	595万円	・一般可燃ごみ収集手数料 ・ごみ袋（大） 50円 → 75円 ・ごみ袋（小） 30円 → 45円  ごみ収集の様子
健康診査徴収金の見直し	232万円	70歳以上の方及び町県民税非課税世帯の方を含む受診者全員の方から個人負担をお願いしました。（生活保護世帯は除く。）
人件費の抑制	9949万円	・議員定数の見直し 12人 → 10人 ・議員報酬の見直し 10%削減 ・議員期末手当の見直し 0.2月削減 ・町長など特別職の給料の見直し 10%削減 ・特別職、一般職の期末手当の見直し 0.2月削減 ・管理職手当の見直し 50%削減 ・収入役の廃止 ・一般事務嘱託職員の廃止 ・公民館運営審議会委員と社会教育委員の統合  10人での船出となった川辺町議会

滞納整理の強化	7265万円	・滞納者の預金、財産調査、勤務先訪問予告通知、差押え、換価の実施
経費支出の見直し 委託料・報償費などの削減	1029万円	・清掃業務の見直し（日常的な清掃業務を職員で行い、専門業者による清掃回数などを見直しました。） ・設計業務の見直し（一部の業務について職員で設計、測量業務を行いました。） ・町税前納報奨金を廃止 ・インターネット情報の活用により、図書購入費等の削減 ・可茂総合庁舎など県関係機関への郵便物を当該施設近隣に居住している職員で直接配達しました。
補助金及び負担金の見直し	909万円	・補助金交付対象事業などの検証を行い、被交付団体との協議の結果、補助金を見直しました。
合計	4億9540万円	

行政改革による効果額

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
職員数	125	126	120	114	110	107	102	100	100
対前年増減	-	1	△6	△6	△4	△3	△5	△2	0
退職者数	5	7	7	10	9	8	6	2	2
新規採用者数	6	1	1	6	6	3	4	2	2

※H20年度以降の退職者及び新規採用者は見込み数値です。

### 定員適正化計画

5年で14人減

定員適正化計画とは、職員の定数削減を目的とし、平成17年4月1日の職員数114人（保育士、給食調理員を含む）を平成22年4月1日で100人とする計画です（左表参照）。退職者の補充および新規採用

者の抑制を継続するとともに、勸奨退職制度を活用し、この計画を実行していきます。

### 行政改革の今後

#### 創意工夫でサービス向上

今後は、限られた財源と職員数の減少により、ますます厳しい行財政運営となっていくことが懸念されます。

そのため川辺町では、勤務評定の実施や研修の強化により職員の資質の向上を図るとともに、あらゆる事業で創意工夫をし、住民サービスの低下を招くことのないよう努力をしていきます。

また、工夫次第では費用をかけずに、これまで以上のサービスを提供できることもあり、このようなものを多く実現させていきたいと考えています。職員を時差出勤させることにより可能となった毎週水曜日の窓口業務延長（午後7時まで）はその一例です。



水曜日は午後7時まで  
窓口業務延長

このような努力や創意工夫を重ねたうえで行政が実施すべきこと、行政と住民が協働で実施できること、町民のみならず皆さんに実施していただきたいことなどを見極め、既存事業の整理・再編・合理化に努めながら、さらなる行政改革を進めていきます。

【問い合わせ先】

役場総務企画課

☎53-2511

(内線216)

1  
16  
(水)

## 税務課職員が講師に 小学校で租税教室



町内の各小学校で6年生の児童を対象に租税教室が行われました。講師を川辺町役場税務課の職員が務め、小学生にとって最も身近な消費税を中心に税のしくみについて説明をしました。

児童らは税金がないと道路や信号もなく、ゴミも回収されず、救急車や消防車を呼ぶと高額な費用がかかるなど税金の必要性を理解できたようでした。授業後の感想では「税金がなぜ必要か分かってよかった。」と感想を語っていました。

1  
24  
(木)

30  
(水)

## 「おいしい給食ありがとう」給食感謝祭



給食週間（1月21～28日）に合わせ、川辺町内の各小学校で給食感謝祭が行われました。各小学校で給食委員会などが給食のクイズや給食ができるまでの説明をし、児童らは給食への理解を深めることができました。

また学校給食センターの栄養士、調理員を招き、生徒から感謝の手紙や寄せ書きを手渡しました。手紙には「いつもおいしい給食をありがとう」「嫌いな野菜も食べられるようになりました」といったものがありました。

1  
25  
(金)

## 総合学習でふるさと再発見



川辺中学校で「川辺町故郷再発見」をテーマとして、総合学習の授業が行われました。生徒らは地域の方を講師に招き大太鼓1張、小太鼓2張を使い、太部古天神社のおはやしを練習したり、この地域の伝統料理である菊花カブと岩石卵を作り、伝統の味を味わいました。

また、単に調べたり、体験するだけでなく、生徒自身がふるさとの川辺町にどのように関わっていくか考えてもらい、川辺町を見直すよききっかけになったようです。

わたしのまわりの  
こんな  
話  
題

◎寄付・寄贈  
◎奉仕作業

—ありがとうございます—  
—ごさいます—

寄付・寄贈・奉仕作業  
をしていただきました。

《川辺町社会福祉協議会へ》  
岡本伊蔵 様  
¥30,000

柴田喜代子 様  
車いす1台

匿名 様  
¥10,000

匿名 様  
食器洗剤、マンガ本

ボーイスカウト第1団 様  
車いす2台

川辺西小学校児童会 様  
車いす1台

《いきいきデイサービス川辺へ》  
加藤光彦 様  
門松

《ゆゆう舎川辺へ》  
ユニー株式会社

アピタ美濃加茂店 様  
加湿器、食器洗浄機、  
電卓、掃除機

2

3

## 防災講演会～大地震そのときあなたは？～



防災システム研究所所長の山村武彦氏を講師に迎え、防災講演会が開催されました。山村先生は阪神淡路大震災発生2時間後に現地入りするなど数多くの経験から、避難袋に入れておくといよいもの、地震発生直後の心構えや行動など実践的な話をしました。また「安全は誰かに与えられるものではなく、自分で勝ち取るもの。自分の身は自分で守るという意識が重要」と強調したうえで、個人や地域、行政、企業それぞれの役割の先進事例の紹介がありました。

参加者からは、「実践的なよい話が聞けた。」「家に帰って、家族にも話したい。」といった感想が聞かれ、防災意識が高まったようでした。

2

7

## 「いらっしゃい、いらっしゃい」 お店屋さんごっこ



第一保育所で、お店屋さんごっこが行われました。商品は1カ月ほど前から園児や保育士が作ったり、保護者に依頼して用意しました。

園児らは、交代で店員さん役とお客さん役を楽しみました。店員はケーキ屋さん、お寿司屋さん、アクセサリー屋さんなどそれぞれのお店の衣装を着て、「いらっしゃい、いらっしゃい。」と呼び込みに声を張りました。お客さんは何を買おうか悩んだり、お店の人とのやりとりを楽しんでいました。

2

17

## 熱戦！ キンボール大会



B & G 海洋センターでキンボール大会が行われ、小学生から60代までの参加者約80人で熱戦が繰り広げられました。参加者は直径1m22、の巨大なボールの扱いに苦戦しながらも、楽しそうにプレーをしていました。また会場にはスポーツチャンバラやカローリングの体験コーナーも設けられ、参加者は試合の空き時間を利用して、話題の軽スポーツに挑戦していました。

〈成績〉

一般の部 (優勝：下麻生 準優勝：下飯田 3位：オムキンズ)

小学生の部 (優勝：ミックスサンズB 準優勝：名探偵コナン)

## 電源立地地域対策交付金により道路を整備



町では、平成19年度に「電源立地地域対策交付金」836万円の交付を受け、比久見地内の町道6072号線（善教寺線）の道路工事を行いました。この工事は、総延長227mの区間で道路幅員を拡幅し、通行者の安全を確保するとともに、雨水の適正な排水のため道路両側に側溝（排水路）を設置しました。

※電源立地地域対策交付金とは、発電用施設が存在する市町村で行われる公共用施設整備や、住民福祉の向上に資する事業に対して交付金を交付することで、発電用施設の設置に係る地元の理解促進等を図ることを目的としています。

# おいしい給食



1月25日の給食

いただきます

けい はん  
鶏 飯



材料（5人分）

- ごはん……………5人分
  - 鶏ささみ……………250g
  - にんじん（千切り）……………80g
  - ほししいたけ（戻して千切り）…2枚
  - 葉ねぎ……………25g
  - A 醤油……………大さじ1杯半
  - みりん……………大さじ1/2
  - 酒……………大さじ1/2
  - 砂糖……………大さじ1強
  - B 薄口醤油……………大さじ1杯半
  - 塩……………好みで
  - みりん……………3さじ1/3
- 鶏ガラスープ  
厚切りかつお  
錦糸卵（卵2個使用）  
きざみのり……………適宜

栄養価（1食当たり）

エネルギー……………	367 kcal
タンパク質……………	15.7 g
脂質……………	2.3 g

ひとくちメモ

・この料理は、鹿児島の名物料理です。給食週間に作りました。給食ではパイヤの甘酢をのせましたが、本当はパイヤの漬け物をのせるのが、鹿児島の鶏飯の食べ方だそうです。  
・この料理のポイントは、具を煮るとき、しっかりと味がしみるまで煮ること。  
・食べる直前に汁をかけること。

作り方

1. 鶏ささみは、蒸して細かくほぐす。
2. ほぐしたささみと、にんじん、しいたけをAの調味料で味がしみるまで煮る。
3. 錦糸卵を作っておく。
4. 鶏ガラと厚切り鰹で出汁を取り、Bの調味料で味付けをする。
5. 仕上げに葉ねぎをちらす。
6. ご飯の上に、②の具を乗せ、③をちらし、上から⑤の汁をかけ、最後にきざみのりをちらしていただく。

## わたしの作品

短歌

除夜の鐘かすかに響くを聞きぬれば  
過去と未来と現在のわたし  
赤坂富美子

亡き母の針坊主には百年の歴史語らず  
いま吾の手に  
肥田 節子

口癖の「生かされて」なる師の言葉  
座右の銘とわたしも頂く  
松岡 久美

はらはらと銀杏大樹の葉を落とす  
冬は空より静かに来たる  
横山 寿子

街路守る騎士と自負してけやき  
箒となりて寒空を掃く  
山田 志ま

嫁してよりいまだ省かれずわが成せる  
豆栗干柿寿ぐ元旦  
岩井三千代

語り部となりて聞かせよ老ひ椿  
悲喜交ごものこの三百年  
遠藤 正枝

寄り添ひて五色の落葉飛驒川に  
最後を彩るキャンパスとなる  
渡辺 節夫

流れゆく香煙の中法要の  
叔父の面影読経のうちに  
山田 君子

十二月春待月と聞きたる日  
枯葉粉雪美しく舞ふ  
長瀬 宗子

もったいないと賞味期限になほ揺るる  
戦中育ちの食への執着  
垣下 博子

陽の射して樹氷の光る峠越え  
明け方の冬満月の白さかな  
懸軸に店の生きさま春日ざし  
山眠る抱かるる村も眠りけり  
纏 年夫  
青山 初代  
渡辺 武子  
佐伯美千代

俳句



除夜の鐘かすかに響くを聞きぬれば  
過去と未来と現在のわたし  
赤坂富美子

亡き母の針坊主には百年の歴史語らず  
いま吾の手に  
肥田 節子

口癖の「生かされて」なる師の言葉  
座右の銘とわたしも頂く  
松岡 久美

はらはらと銀杏大樹の葉を落とす  
冬は空より静かに来たる  
横山 寿子

街路守る騎士と自負してけやき  
箒となりて寒空を掃く  
山田 志ま

嫁してよりいまだ省かれずわが成せる  
豆栗干柿寿ぐ元旦  
岩井三千代

語り部となりて聞かせよ老ひ椿  
悲喜交ごものこの三百年  
遠藤 正枝

寄り添ひて五色の落葉飛驒川に  
最後を彩るキャンパスとなる  
渡辺 節夫

流れゆく香煙の中法要の  
叔父の面影読経のうちに  
山田 君子

十二月春待月と聞きたる日  
枯葉粉雪美しく舞ふ  
長瀬 宗子

もったいないと賞味期限になほ揺るる  
戦中育ちの食への執着  
垣下 博子

陽の射して樹氷の光る峠越え  
明け方の冬満月の白さかな  
懸軸に店の生きさま春日ざし  
山眠る抱かるる村も眠りけり  
纏 年夫  
青山 初代  
渡辺 武子  
佐伯美千代



# おめでた おくやみ

## 1月中の届け出

\*本人及び届け出を出された方の希望により掲載しています。  
「掲載を希望される方は、届け出（戸籍届出・証明書請求など）の際に住民課窓口申し出ください。」  
\*敬称略

## 出生

(左から地区・出生児・保護者・性別の順)

石神	水野	優と杜	匡府	叙男
中川辺	天池	朱か花	慶明	女
西橋井	佐伯	文あき瞭	誠治	男
下川辺	高木	璃く久	裕弥	男
福島	三尾	真りん凛	満広	女
比久見	馬場	し真ず珠	和志	女
下吉田	日比野	夢みさ咲	誠	女

## 結婚

西橋井	小川	顕
=美濃加茂市		川添友里子
下川辺	堀部	満由
=多治見市		安藤 一馬

## 死亡

(左から地区・死亡者・年齢・性別・世帯主の順)

上川辺	大脇	富美子	85歳	女	好夫
中川辺	渡邊	美代子	76歳	女	本人
中川辺	福井	しま子	83歳	女	芳孝
西橋井	田原	悟	77歳	男	本人
西橋井	川口	すみゑ	92歳	女	敬一
下川辺	木下	智司	86歳	男	本人
下飯田	山田	高尾	90歳	男	本人
比久見	長瀬	勇	58歳	男	本人
下麻生	小栗	さち子	79歳	女	賢治

## 人の動き

人口	11,065人	(56減)
男	5,453人	(8減)
女	5,612人	(48減)
世帯数	3,629世帯	(28増)
平成20年2月1日現在の人口・世帯数 (カッコ内は前年同月比)		

# 保健センターだより

予防接種を受けて病気を予防しましょう

## 「子ども予防接種週間」

赤ちゃんがお母さんからもらった病気に対する免疫は、百日ぜきでは生後3カ月までに、はしかでは生後12カ月までにほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。子どもは年齢とともに活動範囲が広がり、いろいろな病気にかかりやすくなります。平成19年の春には若年成人の麻しんの大流行もありました。この機会に予防接種についてよく理解して、決められた時期に予防接種を受けるようにしましょう。

また、予防接種を受けるに当たり接種間隔に注意しましょう。予防接種に使うワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンがあり、異なった種類のワクチンを接種する場合に間隔を守ることが必要です。

生ワクチン（ポリオ・麻しん風しん混合・麻しん・風しん・BCG）は、接種してから27日以上あけ、不活化ワクチン（三種混合・二種混合・日本脳炎）は、接種してから6日以上あける必要があります。

接種間隔を守らないと、予防接種の副作用が出やすくなったり、効果が得られないことがあります。母子健康手帳をみて正しい接種間隔で接種しましょう。  
☆平成20年4月1日より、麻しん風しん混合予防接種が、中学1年生、高校3年生に対して実施されることになりました。

詳細は、事前にお知らせしますので、見逃さず是非受けるようにしてください。

【問い合わせ先】川辺町保健センター TEL.53-2515

## 狂俳

春浅し 菜の夜の季節風尖る  
初音が未だ整わぬ  
残雪解けて川太る  
梅見する人襟立てる  
ねこ柳飛沫に凍る  
綻ぶ梅に雪が舞う  
露の臺雪の尻つつく  
野道の土筆震えとる  
土手の土筆がかごを呼ぶ  
梅の蕾が咲き迷う  
雪解け水が岸洗う  
東風受けた梅兆し見る  
名残りの雪が足止める  
狭庭に東風の梅香る  
余寒の風が庭で押す  
梅の香に乗り初音聞く

着ぶくれて誰にも会わぬ日と決めて  
絵手紙の花に紅さす寒便り  
香煙のゆるきひろがり寒の葬  
向き合つて余生を話す春炬燵  
着ぶくれて母は手を振りデイサービスへ  
風雪に虚飾を剥ぎて一冬木  
古文書を冬灯に読みて更けにけり  
炬話や囁座の空し自在鉤

山田 美操  
桜井 稲垂  
野中 鈴音  
井戸 徴水  
加藤 爽月  
肥田 良仙  
井戸 鹿笛  
小沢 知美  
栗山 里絵  
道家 宏正  
川崎 香美  
村山 奈美  
西村 穂美  
紅谷 奈美  
木下 光彩  
水野 静志  
馬場 周一

名倉 晃子  
寺田 島子  
土屋 正子  
馬場 清一  
馬場 孝仁  
村山 智一  
若井 国光  
馬場 周一

みんな集まれ！ぼくたち、わたしたちの

# 児童館

## 【4月の主な行事予定】

- 5日（土） 映写会の日
- 11日（金） おはなしなあに
- 12日（土） なかまあそびの日
- 18日（金） あそびっこ
- 19日（土） 工作の日
- 25日（金） ふれあいタイム
- 26日（土） 読み聞かせの日

予定は、変更になることもあります。

### 映写会の日

（毎月第1土曜日） 13：30～



世界の童話や日本の昔話など、楽しいお話を用意しています。自由参加ですので、友だちをさそって観に来てください。親子での参加も歓迎です。

### 読み聞かせの日

（毎月第4土曜日） 13：30～



毎回読み聞かせのボランティアさんがみんなに楽しい本を読んでくれます。参加は、無料です。親子参加も歓迎です。

〈開館時間〉 午前の部 9:00～12:00

午後の部 13:00～17:00

〈閉館日〉 日曜、祝日

〈問い合わせ先〉 川辺町児童館 TEL 53-4451

憩いの広場

# 子育て支援センター

☆活動の無い日も、広いプレイルームや、中庭の芝生広場で、自由に遊べます。

## 【4月の主な行事予定】

### たまごひろば

- ☆0・1歳児対象《月曜日》10時～
- 7日……読み聞かせ（ブレーメンのお話隊）
- 21日……5・6月カレンダー作り

### ひよこひろば

- ☆2才以上対象《火曜日》10時～
- 1日……読み聞かせ（ブレーメンのお話隊）
- 22日……5・6月カレンダー作り

### 発育測定・相談

- 28日（月）……10時～11時
- （持ち物）母子手帳、バスタオル

### バス遠足予約

- 15日（火）から予約開始します。先着36名です。

### みんなでランチ

- 10日（木）……12時～1時（自由参加）
- （持ち物）お弁当・水筒・敷物
- 芝生ひろばでみんなで食べましょう。

★カレンダー作りは、午前10時からと午後1時半からの2回行ないます。どちらでも都合のよい方に参加できます。

※予定は、変更になることもあります。

### 【カレンダー作り】



### 【読み聞かせ】



### 【サークル登録】

サークル登録は、子育て支援センター受付にて、毎日行っています。

### ☆子育て相談

子育てに関する悩みや不安はありませんか？お気軽にご相談ください。お電話もお待ちしています。

〈問い合わせ先〉 子育て支援センター TEL 53-4388

〈開館時間〉 9:30～12:00/13:00～16:00

〈利用対象者〉 0歳～就学前までの児童と保護者

〈休館日〉 土・日曜日、祝日

4

## 4月 まちのカレンダー

Kawabe Town Calendar

(都合により日時などが変更になることもあります。)

### ■イベント

- 1(火) 桶がわ祭
- 5(土)・6(日) 諏訪神社祭礼
- 6(日) 消防団入退団式
- 12(土)・13(日) 太部古天神社祭礼
- 19(土)・20(日) 阿夫志奈神社春の例祭

### ■ごみ収集

- 9(水)・10(木)・23(水)・24(木) ペットボトル
  - 9(水)・10(木) 蛍光管
  - 8(火) ガラス、資源ビン、可燃粗大
  - 11(金)・25(金) その他プラスチック
- (午前9時までに出してください)

### ■保育所・学校行事

- 5(土) 入園式(各保育所)
- 7(月) 入学式・始業式(各小中学校)
- 24(木) 春の遠足(第一・二保育所)
- 25(金) 西小PTA総会  
東小PTA総会
- 26(土) 北小PTA総会
- 29(火) 川辺中PTA総会

## 相談窓口

### 健康相談

- 【日時】3月17日(月) 10時～11時  
3月19日(水) 10時～11時
- 【場所】保健センター  
(19日は、やすらぎの家)
- 【相談者】保健センター職員
- 【問い合わせ先】保健センター Tel 53-2515

### 川辺町教育相談電話

- 【日時】月～金曜日  
8時30分～17時15分
- 【場所】専用電話での相談  
Tel 53-4649 (直通)
- 【相談者】教育委員会担当職員
- 【問い合わせ先】教育委員会 Tel 53-2650

### 無料法律相談【要予約】

- 【日時】3月12日(水) 13時～16時
- 【場所】やすらぎの家
- 【相談者】岐阜県弁護士協会
- 【問い合わせ先】やすらぎの家 Tel 53-2121

### 男女共同参画プラザ 相談窓口

- 【相談内容】子育て・DV・セクハラ・家庭など
- 【日時】日～木曜日 9時00分～12時00分  
13時00分～17時00分
- 【場所】専用電話での相談  
Tel 058-278-0858 (直通)
- 【相談者】(財)岐阜県地域女性団体協議会職員
- 【問い合わせ先】  
(財)岐阜県地域女性団体協議会職員  
県民ふれあい会館3階 Tel 058-275-4386

### 心配ごと相談

- 【日時】3月19日(水) 9時～12時
- 【場所】やすらぎの家
- 【相談者】心配ごと相談員

## 公共工事入札結果 1月の入札

予定価格が500万円以上の町発注公共工事(建設工事)に係る入札の結果です。

工事名	契約方法	予定価格	落札価格	工事場所	落札業者	入札参加業者数
比久見住宅既設解体撤去工事	一般競争入札	13,545,000	12,705,000	川辺町 比久見地内	佐伯綜合建設株式会社	9

\*入札結果詳細は、総務企画課にて閲覧できます。【問い合わせ先】総務企画課 TEL 53-2511 (内線216)

3月の税

# 税

\*納付は便利な口座振替で

納期限 3月31日まで

☎ 65-1515

「わくわく体験館」

ささゆりクリーンパーク

【問い合わせ先】

3月22日(土)

【応募方法】  
電話で応募いただくか、直接窓口へ。

【募集締切日】

3月22日(土)

【材料費別途必要】

9000円(6回分)

【受講料】

【会場】わくわく体験館

【対象】一般成人

【定員】

吹きガラス初級講座Ⅰ

各曜日3人

・ステンドグラス初級講座Ⅰ

各曜日15人

【開催日時】

・木曜日 午前9時～正午

・金曜日 午後1時～4時

・土曜日 午前9時～正午

開催日については、問い合わせください。

【開催日時】

・木曜日 午前9時～正午

・金曜日 午後1時～4時

・土曜日 午前9時～正午

【問い合わせ先】

役場総務企画課

☎ 53-2511 (内線213)

【問い合わせ先】

人事院は平成20年度中に次の採用試験を行います。申込用紙・受験案内は郵便でも請求できます。詳しくは人事院中部事務局にお問い合わせください。

## 「わくわく体験館」 ガラス工芸講座

「わくわく体験館」のガラス工房では、次の2講座を開催します。ぜひご参加ください。

【開催日時】

・木曜日 午前9時～正午

・土曜日 午前9時～正午

【開催日時】

・木曜日 午前9時～正午

・土曜日 午前9時～正午

【開催日時】

・木曜日 午前9時～正午

・土曜日 午前9時～正午

☎ 65-1515

## 春の交通安全運動

平成20年4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。

ご家族や職場など、身近な人に声をかけ合い、交通事故防止に努めましょう。

【問い合わせ先】

役場総務企画課

☎ 53-2511 (内線213)

【問い合わせ先】

人事院は平成20年度中に次の採用試験を行います。申込用紙・受験案内は郵便でも請求できます。詳しくは人事院中部事務局にお問い合わせください。

【受付期間】

Ⅰ種試験 4月1日(火)～4月8日(火)

Ⅱ種試験 4月11日(金)～4月22日(火)

Ⅲ種試験 6月24日(火)～7月1日(火)

Ⅲ種 5月12日(月)

【問い合わせ先】

人事院中部事務局

☎ 052-961-6838

【問い合わせ先】

岐阜県食品表示ウォッチャーの募集について

食品ウォッチャーとは、食品の表示に対する県民の不安感を取り除くため、消費者等が県内の食料品販売店において日常の買い物しながら、食品の表示状況をモニタリングしていただくことにより、食品の表示適正化を図るために設置しています。

【応募資格】

県内在住で20歳以上で、県が行う食品表示に関する研修(平日)を受けることが可能な方

【募集人数】

130名(地域バランスなどを考慮し選定)

【活動内容】

【申し込み期限】

4月11日(金)まで

【応募用紙配布】

県庁農政課または各農林事務所

【申し込みおよび問い合わせ先】

県庁農政課

☎ 058-272-8415

FAX 058-278-2680

【申し込みおよび問い合わせ先】

日本証券業協会

証券決済制度改革推進センター

☎ 03-3667-4500

## INFORMATION

役場 ☎53-2511 ☎53-2374

B&G海洋センター ☎53-2911

中央公民館 ☎53-2650 北部公民館 ☎53-5017

やすらぎの家 ☎53-2121

# 情報ボックス

## 国民年金保険料の前納制度について

一定期間の保険料を前もって納める「前納」は、毎月納めるのに比べ手間がかからず、保険料が割引され、お得です。（口座振替による前納はさらに割引があります。）

### こんなにお得です（平成20年度の例）

保険料月額 14,410円（平成20年4月から14,100円から14,410円に保険料が改定されます。）

- ・平成20年4月分～平成21年3月分の一年分を毎月現金で納付すると  
14,410円×12ヶ月＝172,920円になります。



#### 《一年前納の場合》

- ・4月中に納付書で現金前納すると 169,850円「3,070円お得」
- ・4月に口座振替で前納すると 169,300円「3,620円お得」

その他にも、半年分をまとめて納付する6ヵ月前納や口座振替による1ヵ月前納（通常の振替日は翌月末ですが、当月末の振替にすると月々の保険料が50円安くなる。）などの割引制度がありますので、詳しくは、美濃加茂社会保険事務所へお問い合わせください。

※金額は、いずれも平成20年度の保険料額及び前納額で計算したものです。1ヵ月の保険料額は毎年度変わりますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】美濃加茂社会保険事務所 TEL25-8181

小学校1年生になるお子さんの

## 福祉医療費受給者証（乳幼児等）の交付について

平成20年4月に小学一年生となられる福祉医療費受給者（乳幼児等）の方は、現在お持ちの受給者証の有効期限が平成20年3月31日で終了となります。平成20年4月1日以降に使用していただく新しい受給者証（桃色）を3月下旬に役場住民課から、世帯主様宛で郵送させていただきます。

なお、受給者証更新により、いままでの受給者証の返還、手続きなどは必要ありません。ご不明な点はお問い合わせください。

交付対象者：平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方

【問い合わせ先】役場住民課 福祉医療担当 TEL53-2511（内線125）



**お詫びと訂正**  
広報かわべ2月号の「私たちのまちな話」に掲載しました、加茂高校ボート部の三輪彩乃さん（中川辺）、篠田成美さん（石神）が県民栄誉賞を団体受賞された記事で写真が誤って掲載されておりました。  
ここに訂正するとともに関係者ならびに読者のみなさまにお詫びを申し上げます。

## ～上下水道課からのご案内～

下水道の接続状況（平成20年1月31日現在）

	水洗化人口	水洗化世帯	水洗化率
当 月 末	5,742人	1,789世帯	68.8%
前月との比較	+8人	+9世帯	0.2%
区 域 内 人 口	8,347人		

### 検針にご協力を

毎月5～9日の間に水道メータの検針を行っています。次のことにご協力ください。

- ・メータボックスの上に物などを置かないでください。
- ・メータボックスの付近に犬をつながないようにしてください。

- 水洗化人口、世帯…下水道利用者人口（世帯）
- 水洗化率…下水道整備区域の内の下水道利用割合
- 区域内人口…下水道整備区域の人口

【問い合わせ先】役場上下水道課 TEL 53-7213





# ふるさとの史話

その31



## 県神社

飛騨川流域には、早くから道路が開通していました。関から下麻生、下呂へ、さらには高山を経て、野麦峠、松本へと通じていたのです。

下麻生には駅舎があつて、加茂駅と称し、常時、駅馬が備えられていました。その関係から、県大明神が、この時代にすでに祀られていたと推定されます。山岳信仰の名残をとどめる神社です。

県神社の由来によれば、この地方に災害や疫病が流行したため、尾張国大県神社（犬山市）から、勧請したとあります。永禄八年（一五六五）九月のこと、かなり古い神社です。

県神社の祭礼行事に「おけがわ祭」があります。祭の日、氏子が赤飯を乞食の頭の上からかぶせる行事です。この行事には次のような伝承があります。

今年も長雨が続いて、秋の収穫が心配されました。そんなある日、一人の乞食が神社に住むようになりまして。いつも笑顔を絶やさない乞食は、昼は家をまわって食べ物もらいました。村人は残り少ない食物をこの乞食に与えたのです。やがて不思議なことに、天

候も回復し、作物も収穫が期待できるようになりました。村人は、あの乞食は神のお使いと信じるようになりました。

以来、祭礼日には、赤飯を炊いて乞食に振る舞ったのでした。昭和の初めまでは、朝早くから乞食が集まりました。その後、乞食の姿もなくなり、乞食の人形を作って、境内に飾りました。そして現在では、役員の人、乞食の身代わりとなつて、この行事を守っています。

川辺町文化財調査室

木下尚年

※ふるさとの史話を執筆いただいております。木下尚年さんは昨年9月に逝去されましたが、ご遺族の了解を得て、生前お預かりしていた原稿により今月号まで掲載させていただきました。長年にわたる執筆に感謝を申し上げます。改めてご冥福をお祈りいたします。



## 町長の机から ⑦8

### 美しく輝く 水辺と心を育むまち

4月より川辺町第4次総合計画がスタートいたします。

本計画を策定するにあたっては、これまで先人たちが築き上げてこられた歴史・文化・伝統を継承すること、過去3次にわたる総合計画の再検証を旨としながら、町民皆様3,000名からアンケートによりご意見を頂戴いたしました。

総合計画審議会、川辺町議会の皆様には、1年以上にわたる慎重、綿密にご協議いただき策定されたものです。ご指導ご協力いただきました多くの町民皆様に心より感謝申し上げます。

第4次総合計画では、安心して健康に暮らせる環境を整えること（安全と健康）、豊かな自然と産業活動を調和していくこと（環境と産業）、新たな時代に対応しともに築き創造していくこと（改革と協働）を理念として掲げ、平成24年度の将来像を

美しく輝く  
水辺と心を育むまち

と決めました。そして、重点プロジェクトとしては、活力あるまちづくりプロジェクト、美しい水辺と健康づくりプロジェクト、安全・安心なまちづくりプロジェクトなどが盛り込まれています。

ことに、しばしばお知らせしてまいりましたように、目標年度である平成24年には、ぎふ清流国体が開催されます。ポルト競技会場に内定している川辺町にとつて、これまでポルト王国として培ってきた知識と経験を最大限に活かす「かわべ」を全国発信する絶好の機会です。すでに、国体準備室を開設したほか、昨年の秋田わか杉国体の視察、兵庫のじぎく国体の資料分析など、行動を開始しています。

準備進捗状況や国体情報は広報などを通じて随時お知らせしてまいります。今後、大会成功のため、町民皆様の絶大なご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

川辺町長 佐藤光宏

## 町章

昭和43年10月に制定。川辺町のかしら文字「川」と「辺」を円形に図案化したもので、発展と団結および円満、平和を表します。



平成20年3月6日号 Vol.465

発行/岐阜県加茂郡川辺町

編集/総務企画課

電話/0574-53-2511

FAX/0574-53-2374

http://www.kawabe-gifu.jp

e-mail:office@town.gifu-kawabe.lg.jp

